令和7年竹田市教育委員会第8回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年8月5日（火）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

1 番委員	岡 茂樹
2 番委員	佐藤 健吾
3 番委員（教育長職務代理者）	進 みづほ
4 番委員	吉野 聖子
- 4 欠席委員 教育長 志賀 哲哉
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	廣瀬 恵三
学校教育課長	渡部公比古
生涯学習課長補佐	原田 秋生
まちづくり文化財課長兼 歴史文化館長	佐藤 俊郎
竹田中央学校給食共同調理場次長	佐田 達也
事務局員 教育総務課課長補佐	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第7回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項

議題第29号	令和7年度竹田市教育費予算（9月補正）について
議題第30号	他の普通地方公共団体の公の施設を竹田市の住民の利用に供 させることに関する協議を市長に申し出ることについて
議題第31号	令和7年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について
議題第32号	令和8年度使用教科用図書の採択について
 - (4) 報告事項
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項

幼稚園・小学校の運動会について
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
 - (7) 連絡事項

(1) 8月幼・小・中行事予定表
(2) 8月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 3 時 00 分〕

廣瀬教育総務課長	委員の出席状況を報告します。本日は教育長が欠席です。また委員 4 名が出席されております。傍聴者はありません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
進教育長職務代理者	それでは、ただいまから第 8 回定例会を開会します。第 7 回定例会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑、修正等ありませんか。
委員	(「はい。」の声)
進教育長職務代理者	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 (署 名)
進教育長職務代理者	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育長報告を行います。7 月 4 日、教育委員会第 7 回定例会。5 日、竹田市ドリームゲームズ第 2 回トライアルフェスタ。8 日、第 5 回校長・所長会議、学校給食トマト贈呈式。9 日、タケタカタロー。14 日、第 1 回学校給食運営協議会、第 2 回白丹小学校統合検討委員会。16 日、サフラン 1 学期終業式、第 49 回大分合同新聞社旗争奪ナイターソフトボール大会。17 日から 18 日 大分県市町村教育長協議会総会。18 日、1 学期終業式。20 日 第 40 回入田名水祭り河川プール開き。21 日、竹田高校同窓会総会。25 日、定例課長会議、世界かんがい遺産登録発表、人権講演会、白丹地区自治会長説明会。28 日、第 3 回竹田市長期総合教育計画審議会。29 日、健康づくり推進協議会。30 日、第 1 回竹田市学校支援センター運営協議会。31 日、中学生サッカー九州大会出場報告。以上です。
進教育長職務代理者	教育長報告に対する質疑等ありませんか。
委員	(「はい。」の声)
進教育長職務代理者	それでは、次に移ります。本日の審議案件は 4 件です。初めに議題第 29 号「令和 7 年度竹田市教育費予算 9 月補正要求書について」です。各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは教育総務課長をお願いします。
廣瀬教育総務課長	資料の 2 ページをお開きください。令和 7 年度竹田市教育費予算 9 月補正について、教育総務課です。歳入については、10 款 1 項 2 目の教育費寄付金 1,000 千円は、個人の方からのご寄付がありました。 歳出、2 款 1 項 9 目基金費は、寄付金 1,000 千円を基金にいったん積み立て令和 7 年度、令和 8 年度の学校教育課の事業に充当する計画です。次に 10 款 1 項 2 目事務局費は、学校統合検討委員会にかかるお茶代 22 千円、会議録作成委託経費 219 千円を計上しています。 次に 10 款 2 項 2 目小学校管理諸費です。会計年度任用職員の費用弁償に不足が

生じたため 143 千円を計上しています。また、ロイロノートの令和 8 年度から令和 12 年度までの 5 年分の使用料について前払いが必要なことから 3,361 千円を増額計上しています。竹田小学校の会議室空調取替工事 997 千円、直入小学校グランド法面補修工事 935 千円を増額要求です。スクールバス運行費では、スタッドレスタイヤ交換のための経費 3 台分 846 千円、スクールバス運行システムについて顔認証用カメラのサービスが本年度で終了することとなったため、令和 8 年度から QR コードを読み込ませる方式に変更するためのシステム改修経費 3,286 千円を計上しています。

10 款 3 項 1 目中学校管理諸費では旧久住中学校の備品等廃棄処分を行うための経費 3,850 千円、およびロイロノート使用料の中学校分 2,030 千円を増額計上しています。スクールバス運行費ではスタッドレスタイヤ交換等のための修繕料 1,861 千円、タイヤ組み換えのための手数料 29 千円、車検経費として自賠責保険料 12 千円、自動車重量税 32 千円を計上しています。また、スクールバス通行システム改修業務委託の中学校分として 3,755 千円を計上しています。以上です。

渡部学校教育課長

学校教育課からは、3 ページをお願いします。

歳入はございません。

歳出です。10 款 1 項 2 目、教育相談推進事業費について、サフラン指導員 3 名と中学校指導員 1 名の通勤手当不足額 2 万 8 千円を補正しております。続いて同一款項目、スクールソーシャルワーカー活用事業について、直接雇用の SSW が学校から家庭訪問する際の旅費として 14 万 2 千円を計上しております。

次に、10 款 2 項 2 目、小学校教育振興諸費として、会計年度任用職員の指導主事とスクールサポートスタッフが新規採用を予定していたが再任用となったため、期末勤勉手当の増額を 57 万円、通勤手当不足分を 8 千円で合計 57 万 8 千円を計上しております。

最後に 10 款 3 項 2 目、中学校教育振興諸費について、英会話講座等開設費として 50 万円を計上しています。先ほど教育総務課から報告のあった教育費寄付金を活用して新規事業を計画しています。6 月に承認いただいた英検受験補助と併せて、英語のまちたけたを目指す取組の一環として英会話等を中心としたオンライン学習を行いたいと思います。

原田生涯学習課長
補佐

生涯学習課です。4 ページをお開きください。

歳入についてはございません。

歳出ですが、10 款 5 項 1 目です。報償費としまして、社会教育委員の報酬ということで、1 月に行われる研修会に出席していただくということで 56 千円計上しております。

10 款 5 項 2 目です。人権・部落差別解消教育諸費ですが、旅費の分で当初、費用弁償ということで、会計年度任用職員の方が出張するようにしていましたが、一般職員が出張するというので組替えをそれぞれ 97 千円行っております。

次に 10 款 5 項 3 目です。公民館分館管理運営費ですが、事業費としまして修繕料の施設整備費の修繕が、岡本分館の滅菌機の修繕が 300 千円。委託料としまして、消防設備の点検なんです、人件費などが高騰しておりますので、22 千円の増額を行っております。10 款 5 項 3 目、公民館運営費久住支所分です。修繕料としまして、空調の修繕が 935 千円、委託料としまして、3 年間の長期

契約を行っておりますが、物価高騰により 220 千円の増額を行っております。それと、14 工事請負費ですが、屋根の雨漏りがあるということで、工事費で 1,946 千円を計上しております。

次に 10 款 5 項 13 目、あ祖母学舎運営管理費です。あ祖母学舎につきましては、令和 7 年度に改修工事を行うということで内容について精査しまして、需用費の方で、消耗品の方を 765 千円減額を行い、備品購入費の方を 1,419 千円の増額ということにしております。

次に 10 款 5 項 13 目、簡易宿泊所管理運営費です。役務費としまして、布団のクリーニング代の方が発生しましたので、12 千円の増額としております。

次に 5 ページですが、10 款 6 項 1 目です。保健体育総務諸費ですが、委託料としまして、全国巡回ラジオ体操を今年竹田市の方で行いますが、その中で、体操に伴うピアノの警備ということで 33 千円。それから、九州地区の小学生クロスカントリー駅伝競走大会の交通警備に 198 千円。それからラジオ体操のピアノのレンタル代が 163 千円ということで計上しております。

次に 10 款 6 項 2 目です。総合運動公園運営管理費です。3 の職員手当についてですが、当初、新規の方をお雇いするようになっておりましたが、再任用の方を雇うということになりましたので、期末手当の金額が 237 千円計上しております。それから、10 款 6 項 2 目です。海洋センター運営管理費ですが、修繕料としまして、バスケットゴールの修繕が 24 万 7,500 円、女子トイレのフラッシュバルブの交換が 19 万 1,400 円、トレーニング器具の修繕ということで 5 万 1,700 円となっております。以上です。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

続いて、まちづくり文化財課からです。6 ページをお開きください。歳入はありません。

歳出です。10 款 5 項 8 目、文化財保護事業諸費です。工事請負費です。令和 6 年 2 月 21 日に、駅裏の、落門の滝が国登録記念物に登録されました。今回、落門の滝の滝つぼ整備工事一式ということで 3,210 千円要求しています。

続きまして、10 款 5 項 11 目、県営圃場整備関係発掘調査事業です。会計年度任用職員さんの分の費用弁償が 37 千円、不足しておりましたのでその分を増額計上しています。合わせて 3,247 千円の要求であります。

続いて、歴史文化館です。7 ページをご覧ください。

10 款 5 項 12 目、歴史文化館学芸費です。会計年度任用職員さんの費用弁償が 155 千円、当初よりも不足しておりましたので、155 千円増額計上しています。以上であります。

佐田給食調理場次長

学校給食調理場です。資料の 8 ページをご覧ください。

令和 7 年度一般会計補正予算について、歳入はございません。

歳出は、事業 No.361、久住調理場費において、修繕料を 660 千円増額し、計 1,547 千円を計上しています。これは、既存の電気温水器のヒーター管に亀裂が生じており、修繕が必要となったためです。

次に、事業 No.913、中央調理場運営費については、旅費は 30 千円を増額し、計 131 千円を計上しています。これは費用弁償、会計年度任用職員分を調整したものです。消耗品費は 336 千円を増額し、計 4,135 千円を計上しています。これは教職員及び県支援学校分の、救給カレー追加分によるものです。備品購入費は 2,904 千円を増額し、計 3,388 千円を計上しています。これは、久住調理場の統合に伴う備品購入のための費用です。以上です。

廣瀬教育総務課長	最後に9ページ、図書館です。 図書館につきましては、歳出のみ、10款5項7目、図書館運営管理費について、会計年度任用職員の費用弁償が不足したことから、49千円の増額補正を行っているところでございます。以上でございます。
進教育長職務代理者	すべての説明が終わりましたので、質疑を受けます。まず、教育総務課について質疑等ありませんか。 岡委員。
岡委員	はい。スクールバスの運行システムの件なんですけど、QRコードを利用したシステムに変わるということで、変更される理由と、実際どのような形で運用されるのかイメージを少し教えていただきたいと思います。
廣瀬教育総務課長	はい。こちらのシステムは、顔認証を使っておりましたが、そのカメラの部分が取扱がなくなるということで、次の方法というのを今、検討しています。現在のシステム会社との協議をしているということで、案としましては、QRコードをそれぞれが持って、それを認証し、乗っていくという方法を今考えているところでございます。
進教育長職務代理者	よろしいですか。
岡委員	はい。
進教育長職務代理者	では、続きまして、学校教育課について質疑等ありませんか。 佐藤委員。
佐藤委員	はい。英会話講座の開設業務ということで、実際にどのように運営方法になるのか、また、講師の方等が決まっていれば、教えていただきたいのですが。
渡部学校教育課長	はい。お答えします。本当にタイミングよく寄付金をいただけるということで、今年、英検の補助もできたことですので、そこも固めていきたいということで、さらに英語で、施策を打てないかということで、英会話の講座を開きたいと思っております。具体的には、50万ですので、2年間一応予定しております。本年度10月から来年の2月までの5ヶ月間、そして来年度は5月ぐらいから9月までの5ヶ月間ということで、5ヶ月間をスパンに月2回で10回分を2クラス分。10人で1クラスだそうですので、2クラス分で50万を組んでみました。一応今見積もりを頼んだのは、ECCです。何とか、保護者とか地域の人の力を借りてと思っていたんですが、予算があるようにありますので、ちょっとスタートは良い方向でいきたいなと思っております。実際に募集をしたときに、何人集まるかがちょっと想像できませんので、今のところ、20人で予定をしていますが、例えば、30人、40人になったときに、やはり切るのはかわいそうですので、回数を減らして、人数を増やすパターンができます。逆に、20人にいかない場合は、回数を増やすとか、いろんなパターンが考えられます。よって、教材と使うAIのアプリについては、マックス40人分を計算に入れています。ですから、20人から40人の範囲ならば、何とかスムーズに対

応ができるんじゃないかなと思っています。おそらくその間に落ち着くのではないかなと考えているところです。全てオンラインですので、1人1台端末のタブレットを使って、家庭で、しかも、中学生は今年から月曜日はノー部活デーになって、時間の使い方とかも耳にしますので、月曜の放課後というか、家に帰っての時間を活用できればなおいいかなあと思っています。以上です。

進教育長職務代理者
佐藤委員

よろしいですか。

はい。

進教育長職務代理者
委員

次に生涯学習課について質疑等ありませんか。よろしいですか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者
委員

まちづくり文化財課について、質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者
委員

続きまして、歴史文化館について、質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者
委員

学校給食調理場について質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者
委員

図書館について質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

他にありませんか。ないようでしたら、議題第29号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

承認されました。次に、議題第30号「他の普通地方公共団体の公の施設を竹田市の住民の利用に供させることに関する協議を市長に申し出ることについて」です。生涯学習課長補佐、説明をお願いします。

原田生涯学習課長補佐

はい。議案第30号です。この趣旨は、地方自治法第244条の3第2項の規定により、当該他の普通地方公共団体の公の施設を自己の住民の利用に供させることができるに基づき、豊後大野市が管理する公共施設を竹田市の住民の利用に供させることに関する協議を、市長に申し出るものであります。内容については、3ページに記載しています豊後大野市が管理する1カ所の公共施設、豊後大野市多機能型武道場であります。これは、大分都市広域圏に関係する7市1町がそれぞれの施設を相互に利用できるようにするという取り組みのひとつ

です。以上です。

進教育長職務代理者

ただいまの説明に質疑等ありませんか。
ないようでしたら、議題第 30 号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

承認されました。次に、議題第 31 号「令和 7 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について」です。教育総務課長、説明をお願いします。

廣瀬教育総務課長

はい。議題第 31 号、令和 7 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について。この案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、竹田市教育行政にかかる点検評価の報告書を作成するものがあります。点検評価報告書はタブレットに保存してお配りしています。報告書の前半に点検評価の概要と教育委員会の運営・活動状況をまとめています。16 ページ以降が点検評価シートとなります。前年度、竹田市長期総合教育計画にもとづき取り組んだ主要施策を対象として各課が自己評価の形で点検・評価を行いました。現在、外部評価委員 2 名に対して、ご意見をいただくよう依頼をしているところです。意見が出されましたら外部委員の評価・講評を掲載し、最終的に完成することとなります。来月 9 月の教育委員会定例会に最終版を提出いたします。その後、市議会 9 月定例会に提出、10 月には市のホームページに掲載をして公表する計画としております。委員の皆様には、質疑等ございましたら、次回定例会までの間に、事務局へお知らせいただければと考えております。以上です。

進教育長職務代理者

報告書は、委員皆さんからいただいた意見と、外部評価委員の意見等を反映させた報告書に修正し、次回の定例会で承認をお願いしたいということです。今後、ご意見があれば、次回定例会までにお知らせをいただきたいと思います。本日、ご意見、質疑はありませんか。

委員

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

それでは次に、議題第 32 号ですが、本議題は、教科用図書採択に関することなので、非公開審議としたいと思いますが、それでよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

それでは、竹田市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項の規定により、非公開といたします。なお、進行の都合上、すべての協議が終了してから審議を行います。
それでは次に、報告事項です。報告第 6 号「第 3 回竹田市長期総合教育計画審議会の開催について」教育総務課長、説明をお願いします。

廣教育総務課長

はい。それではタブレットのほうの資料をご覧ください。
報告第 6 号、第 3 回竹田市長期総合教育計画審議会の開催について、令和 7 年 7 月 28 日（月）15 時 00 分から竹田市役所 2 階庁議室で第 3 回竹田市長期総

合教育計画審議会が開催されました。今回は、前回第2回審議会の経過説明を行った後、前回に引き続き説明に対する質疑回答を行いました。経過の内容につきましては2ページ目の方に会議録要約ということに掲載をしております。また、部会の日程調整等が行われました。また、答申のスケジュールを、当初計画では12月としていたものを、11月末にというふうに修正をしたところでございます。以上です。

進教育長職務代理者
委員

質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

承認されました。次に、協議事項に移ります。協議事項について、教育総務課長、説明をお願いします。

廣瀬教育総務課長

はい。協議事項の一つ目が、幼稚園・小学校運動会についてです。資料2ページに、日程と現時点での教育委員会の出席者の割り振りを載せております。詳細の開会時間や雨天時の対応等を書き加えたものを、次回の9月定例会で再度提案いたします。なお、現時点で出席の都合がつかない場合には、早目にお知らせいただければ調整をいたします。

協議事項二つ目、教育長・教育委員の学校訪問についてです。訪問の日程については、この案を今月開催の校長・所長会議で各学校に提案をいたします。学校の都合等により日程変更する場合は、調整をして、次回の9月定例会で再度提案させていただきます。下段の3. 留意点に書いておりますが、昼食は、午前中最後の学校で給食をいただくこととしております。その他、内容の詳細についてはご確認をお願いいたします。協議事項については以上です。

進教育長職務代理者
委員

ただいまの説明に質疑等ありませんか。

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

協議事項についてはよろしいでしょうか。次に、連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。

廣瀬教育総務課長

はい。連絡事項(1)、8月の幼稚園・小・中学校の行事予定表です。8月1日、科学の甲子園 Jr 1次予選、教育講演会、竹田教育研究会教科部会。4日、子ども交流集会。5日 NHK 学校音楽コンクール。6日、平和を願う日 出校日。12日から15日にかけて、T S H (=竹田スクールホリデー) として学校閉庁。17日から20日にかけて全国中学校ソフトボール大会。20日から22日 竹田高校体験セミナー「夏季集中講座」。22日、豊岡小、南部小、白丹小、久住小、都野小の学校運営協議会。25日、夏休みプレゼン講座、竹田小、祖峰小、竹田中の学校運営協議会。26日、直入小、直入中、竹田南部中の学校運営協議会。28日、2学期始業式。29日城原小の学校運営協議会です。

続いて8月の教育委員会関係日程(予定)表です。8月5日、第1回竹田市表彰委員会、教育委員会第8回定例会。7日から8日、九州地区市町村文化財保存整備協議会総会。9日、声楽コンクール第1回運営諮問委員会。18日、チャリティーショー実行委員会。19日、行革教育部会。20日、学校新聞特派員派

遺事業成果報告会。21日から22日にかけて、第15回九州地区市町村教育委員研修会。25日、第6回校長・所長会議、第2回行革推進本部会議。26日、地方創生推進会議。27日、戦没者追悼式、竹田市人権を守る市民の集い、県民スポーツ大会竹田市結団式。28日、2学期始業式、定例課長会議、及び岡城跡調査整備委員会が、28日から29日にかけて開催されます。29日、竹田市要保護児童対策地域協議会、サフラン2学期始業式、城原小学校PTAとの意見交換会。9月1日、竹田市議会第3回定例会本会議。5日、教育委員会第9回定例会。

資料1ページに戻りまして(3)今後の主な予定です。①9月5日(金)の15時から教育委員会第9回定例会を本庁議室にて行います。②10月6日(月)の15時から教育委員会第10回定例会を同じく本庁議室にて開会予定です。以上でございます。

進教育長職務代理者

質疑等ありませんか。
佐藤委員。

佐藤委員

すいません。8月の21、22日に行われる竹田高校の体験セミナー、夏季集中講座ですが、もし参加人数等がわかっているならば、教えていただきたいのですが。

渡部学校教育課長

はい。本年度、昨年までは、月2に1回、或いは2回のペースで、結構長いスパンでやってきたんですが、結構欠席者が多かったですので、今年は集中的にもう3日間、詰め込んでいこうということで、形を変えております。今のところ募集に対して、応募があったのが3年生20名です。本年度から高校にお願いしたのが、個別で保護者の相談会をお願いできないかということで設けてもらいました。それには今、1名の保護者の申し込みがっております。以上です。

進教育長職務代理者

佐藤委員。

佐藤委員

保護者の相談会というのは、こういった内容ですか。

渡部学校教育課長

各学校も夏以降、高校説明会等あるんですが、我が子のことを個別具体的に、全体の場で話づらいという思いがありますので、もう直接、高校の教頭先生に、もう自分の子どもについて相談してもらおう機会を設けてもらおうということで、設定しております。

佐藤委員

はい。ありがとうございます。

進教育長職務代理者

他にありませんか。

委員

(「はい。」の声)

進教育長職務代理者

連絡事項についてはよろしいでしょうか。それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長をお願いします。

廣瀬教育総務課長

はい。教育総務課から、学校統合について報告します。

7月14日(月)に第2回白丹小学校統合検討委員会が開催されました。このなかで白丹小学校を久住小学校に編入統合すること、目標年度は令和9年4月1日とすることが決定されました。この決定は、統合検討委員会の決定ですので、正式には、今後、市議会の条例改正等の正式な手続きを経て決定されます。協議では、はじめに白丹小学校の関係者からPTAでの話し合いの結果を報告。次に久住小学校の関係委員からPTAでの話し合いの結果報告がありました。続いて全体の委員で協議が行われました。白丹小学校としては目標年度を令和9年4月1日としたいとの話がありました。久住小学校からは白丹小学校との統合を歓迎する。目標年度は市の提案どおり令和8年4月1日でよいとの意見がありました。その他委員からは、どうせ統合するのなら早い方がよいのではないか、令和8年4月1日でよいのではないかといった意見も出されました。最終的には白丹小学校の意見を尊重する意見が大勢であったと判断され目標年度は令和9年4月1日と修正されました。採決では起立採決を行い、議長を除く委員全員が賛成ということで決定されました。翌日には、市のホームページに掲載したほか、白丹小学校、久住小学校、久住保育所の保護者あてには文書でお知らせしました。また、白丹地区自治会長には別途7月25日にお集まりをいただき経過説明を行いました。さらに白丹地区住民、久住地区住民の皆様には、8月の自治会長文書の班回覧によりお知らせしました。市ホームページには会議録および会議資料を掲載していますのでご覧ください。以上です。

渡部学校教育課長

学校教育課からは三点お願いいたします。

まず、終了したんですが、8月1日に竹田市内全中学校から5チーム、総勢30名の中学生が、科学の甲子園ジュニアにチャレンジしました。今年も非常に難しい問題の中で、チームで一生懸命に解こうとする姿が見られて、本当に頼もしい姿を県下に見せてくれました。県下では20校ぐらいの参加でしたが、そのうちの4校が竹田市ということで誇らしかったです。また、本日は、豊岡小学校がNコンの方に参加をしております。これも新しいチャレンジです。

二つ目です。先ほど行事の方でもありましたが、8月後半から、学校運営協議会とあわせて、学力向上会議が始まります。8月にはなかった荻地域ですが、小中とも、9月2日を予定しております。もし、ご都合がつけば、参加の方お願いしたいと思います。会議の終了後、参加される予定があればお聞かせください。

最後です。高校入試制度が変わります。資料をお配りしております。県教委のホームページから抜き出した資料です。裏表ありますが、一番は表面の方については、令和8年度入試における複数校志願制の導入ということで、もう2次募集がなくなるということです。一次で、複数の希望校を書きといて、もしだめなときには、2番目の高校で合否を受けると。ただし、普通科高校については、選択できるグループが決まっているようですので、その辺を子どもの方に伝えていきたいなと思っております。裏面については、さらに次の年、令和9年度入試についてです。これのメインが自己推薦制度入試ということになります。今、推薦は学校推薦しかありませんが、とてもいい見方をすると、どうしても学校に通えない不登校生。学校推薦はおそらくもらえない、もらいにくい状況にはあるんですが、やはり何か得意なものがある、意気込みがある、自分で自分はアピールしたいというふうなお子さんには、とてもいい制度ではないかなと思っております。また、ある情報では、ここで自己アピールの場で、プ

レゼンをしてもらうとかいう高校も出てきそうな感じですので、今年の夏、夏休みプレゼン講座も開きますので、そういう流れで、どんどん発信力を身につけていってもらいたいなと思っております。また、具体的な方法については、10月に行われる県の高校入試制度説明会の方で、情報を仕入れていきたいと思っております。以上です。

原田生涯学習課長
補佐

はい。生涯学習課です。全国大会九州大会の市長報告をさせていただきます。7月9日に緑ヶ丘中学校の2年生、後藤慧人さんが7月22日から宮城県で開催された日本リトルシニア第16回林和夫旗杯野球大会に出場しました。結果としましては、1回戦で埼玉のチームに惜敗をして1対0で負けたそうです。

7月31日に竹田南部中学校3年生の菅泰河さん、土屋諒吾さん、金田敦暉さん、直入中学校1年生の成田怜さん、竹田南部中学校1年生の羽田野陸さん、竹田中学校1年生の渡邊光稀さんが8月5日から福岡県で開催される九州中学校体育大会、第56回九州中学校サッカー競技大会に出場されるということで報告に来ました。

8月4日には、緑ヶ丘中学校3年生の下城空舞さんが、8月16日から神奈川県で開催される湘南藤沢カップJVA第16回全日本ビーチバレーボールU-15選手権大会4人制に出場されるということで報告に来られました。同日、緑ヶ丘中学校1年生の阿部壮汰さん、同じく、緑ヶ丘中学校2年生の高橋ほたるさん、直入中学校2年生の阿南芽衣さんが報告に来られました。阿部さんは、8月8日から鹿児島市で開催される第47回九州中学校陸上競技大会第男子1年生100mに、高橋ほたるさん、阿南芽衣さんは、8月7日から、宮崎県で開催される九州中学校体育大会、第58回九州中学校バレーボール競技大会に出場されるということで報告がありました。それぞれの選手からは、力強い決意表明をいただいております。

7月14日から17日に、丸福多目的広場で行われました、第49回大分合同新聞社旗争奪ナイターソフトボール竹田市大会につきましては、トンネルズ宮砥チームが優勝され、9月20日、21日に開催される中央大会に出場されます。

8月2日、大分香りの森博物館の職員を講師に、オリジナルディフューザー教室を開催いたしました。4歳から88歳の約50名の方が参加され開催することができました。

それと今後の日程ですが、第78回大分県民スポーツ大会が9月13日から15日を主日程で行われます。竹田市は、8月27日に結団式を開催し、26種目、402名の選手が参加するようになっております。昨年は躍進賞を受賞しておりますので、今年についても活躍が期待されます。以上です。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

はい。まちづくり文化財課から二点です。

一点目、お手元にホチキスどめの資料をお配りしています。令和7年度「世界かんがい施設遺産」認定決定についてです。登録活動の一環として、昨年11月27日に「竹田サイコープロジェクト」、「竹田の井路をいろいろ語ろう」ということで、城原小、荻小、祖峰小の生徒に、グランツ廉太郎ホールで発表をしていただきました。7月23日、農林水産省は国際かんがい委員会（ICID）が、竹田市の21の水利施設を「世界かんがい施設遺産」に認定することを決定したと発表しました。「世界かんがい施設遺産」とは、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、施設の適切な保全に資するために、歴史的なかんがい施設を認定登録する制度です。竹田地域は中山間地

の起伏に富む地形のため、河川沿いに点在する平野部に水を供給するために、取水堰、水路橋、隧道、分水施設など、高度な水利技術が求められました。先人たちは、数々の難工事の末、竹田の用水路は江戸時代から昭和初期に築造され、現在もなお水田に水を供給し続けています。歴史を物語る貴重な施設と言え、竹田市歴史的風致維持向上計画でも、維持向上すべき歴史的風致として位置付けています。7月25日に市役所前で認定発表会が行われました。今後の予定ですが、9月10日に、マレーシアクアラルンプールで認定証・記念盾授与式、26日に知事報告、11月26日にイベント及び記念式典が予定されています。3枚目に、世界かんがい施設遺産とはどんなものか。その裏に、2024年までの国内の登録の施設の一覧をお付けしています。参考にご覧ください。

二点目です。竹田市の指定文化財という厚い本をお配りしています。これは広田敦先生と言われる方が、作られている冊子で、今回、第3版になります。158ページに、広田敦先生の略歴を載せています。現在の役職としては、大分県文化財保護指導委員と、竹田市の文化財保護調査委員をお願いしているところです。この冊子の新しいところでいうと、19ページに、令和7年2月21日に国の指定天然記念物に登録された久住の納池公園。それから25ページに、先ほど予算要求のところで出た、駅裏の国登録記念物の落門の滝のことが掲載されています。まちづくり文化財課からは以上です。

続いて、歴史文化館からも二点です。

やはりお手元に1枚、紙をお配りしています。大阪・関西万博EXPO2025、パラグアイ共和国ナショナルデー中学生市民派遣事業報告展のご案内ということで、学校教育課の方から「すぐー」で、保護者にお知らせをお願いしているところです。パラグアイ共和国サンロレンソ市との姉妹都市提携から52年を迎えた今年、大阪・関西万博パラグアイ共和国ナショナルデーに合わせて、市内中学校から10名の生徒を派遣しました。この度、報告展を開催いたします。生徒達の体験レポートや写真、動画を通じて、交流事業での学びや成長を感じていただければ幸いです。会場は歴史文化館・由学館の市民ギャラリー、展示期間が8月2日（土）から8月31日（日）までとなっています。

二点目、歴史文化館アドバイザーの任命ということで、任命式を令和7年7月24日（木）に、歴史文化館の由学館の方で行いました。アドバイザーの方は、前大分市美術館館長で、現在、国際美術評論家連盟会員、全国美術館会議理事ということで、2010年から2024年大分市美術館の館長を務められた菅晃章さんです。歴史文化館からは以上です。

佐田給食調理場次長

学校給食共同調理場からは三つお知らせをします。

一点目は、7月14日（月）に令和7年度第1回竹田市学校給食運営審議会を開催しました。この審議会は、学校給食の健全な運営及び学校給食法の目標達成のため、学校長代表2名、保護者代表3名、行政機関として県教育事務所代表1名、県豊肥保健所代表1名の7名の審議会です。会長に衛藤勝幸さん、副会長に阿部秀彬さんを選任し、前年度事業及び決算報告と本年度事業概要及び予算について承認されました。

二点目は、7月23日（水）に竹田市学校給食研究会の活動として、竹田市総合社会福祉センター調理室にて地元の夏野菜を使った親子料理教室を開催しました。6家庭14名の参加があり、サフランなど地場産物を取り入れた献立を親子で一緒に作りました。

最後に竹田、久住の両調理場は、夏季休暇中に厨房機器、空調機器、貯水槽清

掃、消防設備点検、配送車の車検などを行ない、わかば公社の調理員等には、衛生管理研修を受講して頂いています。8月28日からの給食スタートに安心・安全な給食を提供できるよう備えています。以上です。

廣瀬教育総務課長
(図書館)

最後に、図書館から第26回夏休みとしょかんまつりについて報告します。7月27日(日)、竹田市立図書館において「第26回夏休みとしょかんまつり」を開催しました。20人の募集定員に対して35人の応募があり、先着順で選ばれた小学生21人が参加しました。今年度は「科学実験にチャレンジ!」をテーマに、海藻のぬるぬる成分“アルギン酸ナトリウム”と“塩化カルシウム”を使ったスノードームづくりにチャレンジ。講師にお迎えした体験型子ども科学館O-Labo(オーラボ)館長・今泉純子さんの指導のもと、各班で協力しながらスノードームづくりを楽しみました。理系離れが進む昨今、ややもすると「難しい」「とっつきにくい」というイメージを持ってしまいがちな分野ですので、ただ「楽しかった」という一過性のイベントに終わらせるのではなく、参加児童に「科学」に興味をもってもらうのが大きな狙いでした。イベント終了後、会場に展示した科学実験や科学に関する図書を手にする児童や借りて帰る児童が複数名いました。イベントを通して図書に誘導するという図書館本来の役割が実践できたと評価しています。なお、参加学年は1年生・2人、2年生・8人、3年生・1人、4年生・7人、5年生・1人、6年生・2人の21人。竹田小・南部小・白丹小・久住小・荻小の5校の児童が参加しました。以上です。

進教育長職務代理者

ご意見ご質問等ありませんか。
では、最後に、教育委員からご意見、感想等があればご発言いただきたいと思います。岡委員からお願いします。

岡委員

はい。私からは1点活動報告と、1点質問があります。
まず、活動報告になりますけども、第2回白丹小学校の統合検討委員会に傍聴に行きました。詳細については、市のホームページの議事録にありますけども、出席者の発言内容や進行の様子がとても丁寧にわかりやすくまとめられているなと思います。今後も、統廃合の話は、全国的に増えてくると思うんですが、今回の白丹小の統廃合決定に至るプロセスは、大げさではなくて、全国のモデルケースの1つになりうるのではないかと感じています。それは、決してPRできるということではなくて、逆に、統廃合という課題は、100%の合意で進めることが限りなく難しい中で、一つの結論を出していくということの重みというか、求められる丁寧さといったものを今回の議事録から感じ取っていただければなと思いますし、他の自治体でも大いに参考になるのではないかと思います。

それと、もう1点質問です。今回多くのメディアで全国学力テストの結果が報道されており、県の学力テストの結果も新聞に掲載されているんな分析がありました。単なる自治体ごとの比較や、正解率のみにフォーカスして評価することはよくないと思うんですけども、両テストにおける竹田市の実績は、実際どうだったか、その評価や分析を、答えられる範囲で教えていただきたいというのと、それを踏まえて、今後学校の先生方とどんな取り組みを進めていけるか、新たな方針などがあれば、お話を伺いたいと思います。以上です。

進教育長職務代理

佐藤委員をお願いします。

者
佐藤委員

はい。私からは1点感想といたしますか、白丹小学校の統合が決まったということで、次は、私の地元でもあります城原小なのかなという気がしています。ホームページの方に今後の学校のあり方についてというアンケートの結果が載っておりました。城原小学校はどうなのかと見てみたら、統合が望ましいという回答が86%ということで、高いのは高いんですけども、回答率を見てみると、P家庭が13家庭で、ほぼ半分の7家庭しか答えられてないということで、ちょっと信憑性といいますか、若干もうちょっと回答率が上がればよかったのかなという気がしております。白丹小も決まったということで、29日に、城原小の話し合いがあるということで、少し進展があればいいのかなというふうに思っております。私からは以上です。

進教育長職務代理
者
吉野委員

吉野委員お願いします。

私の近所の話なんですけど、夏休みになって小学生や中学生の姿をよく見かけるようになりました。中学生が部活の後とか部活がない日なんかは、BGの体育館や直入支所の空きスペースのところで、勉強をしたり、また体育館で少しお金がかかるんですけど、友達同士で体育館を借りて運動遊びをしていたりとかいう姿をよく見かけます。そのような場所が、数年前と比べるとすごく整備されていて過ごしやすくしてくださっていることにすごく感謝を申し上げたいと思っています。この、暑い中だとやっぱり家から、歩きや自転車で子どもが自分で移動ができて、冷房が効いていて、安全に過ごせて、飲み物やおトイレがあつてというような居場所がとてもありがたいなというふうに実感しました。別のところでは、小学校の方なんですけど、直入小学校で、10時台のプール開放があつていて、それは自由参加なんですけど、なるべくたくさんの子に参加して欲しいなと思う気持ちから、プールの前の2時間程度、図書室をお借りして、放課後子ども教室を実施するようにしました。それは、なぜかという、10時台に合わせて移動することはできないんですけど、8時ぐらいであれば保護者が出勤のついでに送迎ができたりするという家庭が多かったので、それなら8時から居場所があれば、勉強もできて10時からのプールも参加できてということが見込まれたので、そのようにしました。小学校の方が協力してくれて、朝早くから開けてくれて、涼しくしてくれたりしていたので、実際子どもたちが、何人も来て、朝早くから勉強をしたり、また短時間ですけど少しパソコン教室をしたり、また夏の友なんかで、1人ではできないところを友達と一緒にしたいというような活動を有意義に過ごしてからプールに行くということができていたので、これもまた居場所があるということをありがたく感じました。統合とか、部活の地域移行なんかが進んでいくと、子どもの活動範囲が広がってきていて、意見交換なんかがあると地元で子どもの姿を見られなくなるのが寂しいとかいう意見があるんですけど、いやなかなかなそんなことはなくて居場所があれば、子どもたちが元気に過ごしている姿は本当によく見れるんだなということがわかったので、こういう居場所を用意し続けるということと、また小中学校や高校また社会体育なんかと公民館とかの連携で、子どもが地域で過ごせる時間、活動の時間の行事予定なんかを知らせ合うとか。例えば地元の祭りに、中学生が参加できるとか、高校生が小学生の勉強を教えることができるとか、そういう同じ時間を地元で過ごせるような機会を作っていくつも念頭に置いておくことが必要かなというふうに感じました。以上です。

進教育長職務代理者

それでは、質問もありましたので、学力テストについてですかね。学校教育課長、お願いします。

渡部学校教育課長

はい。ありがとうございます。全県及び、全国の学力学習状況調査の分析については、今、各学校及び、それぞれの教科部会が一丸となって、具体的な分析及び、効果のある今後の取り組みについて話し合いを進めているところであります。総じて見ると、全県の方では、小学校は、やはり国語算数が、少し落ち込みが見られます。ただ、経年を見てみると、改善の方向には向かっております。

全県の中学校の部分では、数英がこれまで軒並み悪かったんですけども、これも少しずつ改善の方向に向かっているんですが、1つ新たな課題として、社会科のこ入れが必要になってくるかなと考えております。ここ数年を見ると、社会科の教員は、新採用の方が多いですので、スキルの、まだまだこれから力をつけていただきたい方が多いのもあるんですが、逆に情熱はあると思いますので、その辺を含めていい方向に向かっていけばいいなと思っております。

全国については、これはもうニュースでもあったように、本当に差が開いてきております。そうした中で竹田市は、ここ数年来では一番良い結果になっているかなあと思っております。ただし、小学校の小学校で見ると、算数が全国平均より3ポイント正答率で下回っています。国語、理科については上回っております。

中学校は、数学が、全国より2ポイント下回っています。国語、理科については、上回っております。よって、正答率を足し算するというのはどうかなと思うんですが、総合的に見ると、中学校は全県全国ともに上回っているかなあと判断しております。小学校も、全国は上回っていますが、全県の平均、大分県の方が少し全国より高いようにありますので、そこにはまだ追いついていないかなあと思いますが、これも経年で見ると、やはり、ここ数年では一番頑張ってくれているかなという結果になっております。点数は、あくまで点数ですので、最初に言ったように、細かな分析と今後の取り組み。

教師と子どもの取り組みについて、こちらの方が重要になってくるかなと思います。よろしくお願いします。

進教育長職務代理者

その他、皆さんよろしいでしょうか。

それではないようですので、議題第32号、令和8年度使用教科用図書の採択についての審議を非公開で行いたいと思います。関係者以外の退出をお願いします。

<閉会>

[閉会時刻:午後4時16分]